

人権啓発 コーナー



人権研修のお問い合わせ
 関人権課 ☎5080

ハンセン病患者に対する偏見や差別をなくそう

ハンセン病は、らい菌による感染症で、手足などの末梢神経がまひし、汗が出なくなる、痛い・熱い・冷たいといった感覚がなくなる、皮膚に病的な変化が起るといった症状があります。衛生状態や栄養事情が悪く治療法がない時代には、体の一部が変形する後遺症が残ることもありました。

しかし、らい菌の感染力は弱く、感染しても現代の日本で発病することは極めてまれです。治療法も確立しており、早期発見と適切な治療で確実に治癒させることができます。

中世、近世には業病、遺伝病ともいわれ、その外見から差別や偏見の対象でした。明治後期に国際

らい会議で「ハンセン病は伝染病」とされると、日本でも十分に協議されないままに、患者収容が始まり、昭和6年のらい予防法制定で強制的な隔離政策が取られました。閉ざされた療養所では、病気への誤った知識や偏見から、過酷な労働、懲罰、断種など、入所者の人権を損なう行為もありました。

平成8年の法廃止により無用な隔離は終わりましたが、入所していた人の中には、完治しても今なお、療養所に留まる人が少なくありません。偏見や差別がハンセン病患者の社会復帰を難しくしています。共に生きる社会であるために正しい知識を学び、私たちにできることを考えてみましょう。

狂犬病予防注射、 まだやってないの！？

狂犬病予防注射の必要性や接種期間などについて紹介



生後91日以上の子犬には、年1回の
 狂犬病予防注射が必要です

放映：6月24日(月)

～30日(日)



毎年11月に開催するエコフレンズ
 まつりについても紹介

エコフレンズいわくに 20周年ありがとう

エコフレンズの取り組みや楽しい
 イベントについて紹介

放映：7月8日(月)

～14日(日)

広報番組

CATV「アイ・キャン」11ch

岩国市政番組

かけはし

Kake-hash i

※放送時間は、EPG(リモコンの番組表
 ボタンで操作)で確認してください。

※番組編成の都合により、急きょ放送日
 時や内容が変更になる場合があります。